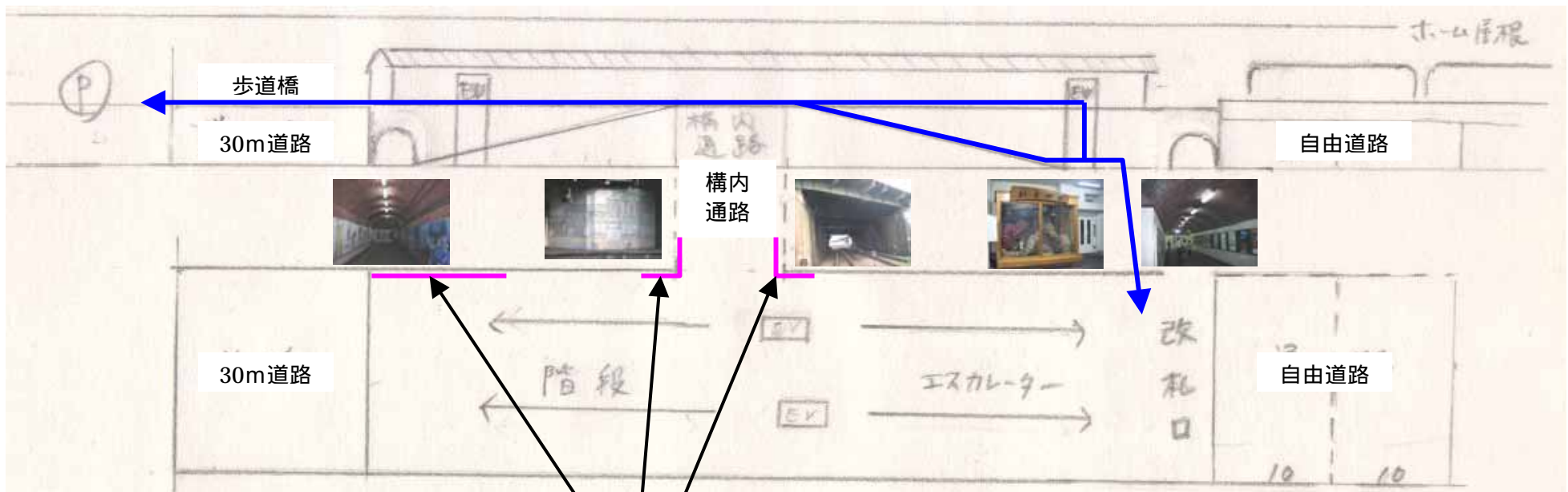


『折尾駅の生きた遺産』と『新駅』との融合 ・ 側面図

- ・ 「旧・折尾駅の歴史的遺産」は、実際に使用する遺産になる。
- ・ 新駅のコンコースから「旧・折尾駅の歴史的遺産」が見ることができ、先人の知恵や折尾の文化や歴史を感じられる『生きた資料館』になる。
- ・ 1階部分に、JRやバスなどの待合室や多世代交流の場ができる。
- ・ 2階（ホーム）部分は、緑がたっぷりのイベントができる憩いの広場ができる。
- ・ 30m道路を隔てた駐輪駐車場と改札口を、安全に最短距離でつなぐことができる。



『生きた資料館』・・・新駅舎と旧駅舎の間（ピンク色部分）をガラス面にする。
「日本初の立体交差・赤煉瓦のトンネル・壁画」などを、新駅舎のコンコースから
見ることができる。